**科目名　情報活用Ⅱ**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 必須 | **単位数** | 2 |
| **授業方法** | 講義 | **開講学期** | 後期 | **学年** | 1 |
| **学科・コース** | メディアコミュニケーション・スポーツテクノロジ学科 | | | | |

**授業概要**

情報活用試験3級の出題区分の『アプリケーションソフトの利用』の内容について学習する

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

情報活用試験3級の合格を目指す

**授業項目**

(1)　日本語ワープロソフトの使い方：日本語ワープロソフトの機能

(2)　日本語ワープロソフトの使い方：基本的な編集

(3)　日本語ワープロソフトの使い方：文書の印刷／文書の保存

(4)　日本語ワープロソフトの使い方：使い方の応用

(5)　さまざまなアプリケーションソフト：表計算ソフト

(6)　さまざまなアプリケーションソフト：データベースソフト

(7)　さまざまなアプリケーションソフト：Webブラウザ

(8)　さまざまなアプリケーションソフト：電子メールソフト

(9)　さまざまなアプリケーションソフト：画像処理ソフト

(10) さまざまなアプリケーションソフト：プレゼンテーションソフト

(11) さまざまなアプリケーションソフト：CADソフト

(12) さまざまなアプリケーションソフト：オーサリングソフト

(13) さまざまなアプリケーションソフト：DTPソフト

(14) さまざまなアプリケーションソフト：DTMソフト

(15) さまざまなアプリケーションソフト：動画編集ソフト

(16) 単位認定

(17)　身近なコンピュータシステムと暮らし：コンピュータ・ネットワーク技術の進歩①

(18)　身近なコンピュータシステムと暮らし：コンピュータ・ネットワーク技術の進歩②

(19)　身近なコンピュータシステムと暮らし：社会の中のコンピュータシステム①

(20)　身近なコンピュータシステムと暮らし：社会の中のコンピュータシステム②

(21)　身近なコンピュータシステムと暮らし：変わっていく社会①

(22)　身近なコンピュータシステムと暮らし：変わっていく社会②

(23)　情報社会の光と影：情報社会の光①

(24)　情報社会の光と影：情報社会の光②

(25)　情報社会の光と影：情報社会の影①

(26) 情報社会の光と影：情報社会の影②

(27) 情報社会と情報モラル：情報社会の問題点

(28) 情報社会と情報モラル：情報社会における個人

(29) 情報社会と情報モラル：知的財産権と著作権

(30) ネットワークの利用とエチケット：ネットワークの利用とセキュリティ

(31) ネットワークの利用とエチケット：ネチケットに対する基礎的な知識

(32) 単位認定

**授業の進め方**

授業時間内には講義を行う。毎時、授業終了時に小テストを課す。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

情報活用試験3級の出題区分の『アプリケーションソフトの利用』の内容に関して約8割の内容が理解出来ている事。

また、模擬試験で8割の点数が取れている事。

**成績評価の基準および評価方法**

定期考査の点数（80%）、授業態度（20%）として評価

**教科書**

なし

**参考書**

情報処理活用試験３級 公式テキスト・問題集　実教出版

**実務経験**

**備考**